

エリエール えがおにタッチ PROJECT

**くすりのマルトでのエリエール商品の売上げの一部を
「いわき地区障がい者福祉連絡協議会」へ寄付****地元いわき市の障がい児者福祉向上のため継続的な支援を実施**

衛生用紙製品No.1ブランド※¹の「エリエール」を展開する大王製紙株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：若林 頼房）は、からだところの触れ合いによって幸せと笑顔を増やす「エリエール えがおにタッチ PROJECT」の一環として、本プロジェクトに賛同いただいた株式会社くすりのマルト（本社：福島県いわき市、代表取締役社長：安島 力）と共同で「あなたのお買い物でえがおの未来によりそうキャンペーン」を実施しました。キャンペーン期間中の売上げの一部を、いわき市の障がい児者福祉向上のため、市内の障がい福祉事業所36団体が加盟しているいわき地区障がい者福祉連絡協議会へ寄付します。

寄せられた寄付金は、障がいのある方々と地域住民との交流を目的としたイベントの開催や、パラスポーツ運動会の実施、障がい福祉事業所による授産品販売・活動紹介、学生ボランティアの参加を通じた障がい福祉への理解促進など、地域における交流と障がい福祉の普及・啓発に関する取り組みに活用されます。また、今回の寄付にあたり、2026年9月4日（金）にくすりのマルト本部で寄付贈呈式を実施しましたので、ご報告いたします。



（左から順に）いわき地区障がい者福祉連絡協議会 長谷川氏、くすりのマルト 安島氏、大王製紙 小川

■ 寄付概要

【寄付先】いわき地区障がい者福祉連絡協議会

【寄付額】813,811円

※1:インテージSRI+ ティッシュ市場、トイレットペーパー市場、キッチンペーパー市場、ペーパータオル市場の合算（2025年1～12月 メーカー別売上金額）

■寄付贈呈式の様子

【日 時】2026年9月4日（金）15:00～15:30

【場 所】くすりのマルト本部

【出席者】長谷川 秀雄（いわき地区障がい者福祉連絡協議会 会長）

安島 力（株式会社くすりのマルト 代表取締役社長）

小川 満（大王製紙株式会社 上席執行役員 ホーム&パーソナルケア国内事業部 ヒューマン・ファミリーケア営業本部長
兼 ペットケア営業本部長）

【概 要】

大王製紙とくすりのマルトから寄付金の目録が贈呈され、いわき地区障がい者福祉連絡協議会 長谷川氏から感謝状が贈られ、お礼の言葉が述べられました。その後、大王製紙 小川が「くすりのマルト様とは3年連続、3回目の取り組みとなります。今回は福祉の向上に取り組まれる『いわき地区障がい者福祉連絡協議会』へ寄付させていただきます。」と挨拶をしました。

くすりのマルトとエリエールの取り組み

■くすりのマルトと『あなたのお買い物でえがおの未来によりそうキャンペーン』を実施



「エリエール えがおにタッチPROJECT」に賛同いただいたくすりのマルトと共同で、2026年2月15日（日）～4月14日（火）および、2026年6月1日（月）～7月31日（金）に『あなたのお買い物でえがおの未来によりそうキャンペーン』を実施しました。期間中にくすりのマルトでエリエールブランドの商品をお買い上げいただくと、売上げの一部がいわき地区障がい者福祉連絡協議会に寄付されるキャンペーンです。今回のキャンペーンでは813,811円を寄付しました。

キャンペーン期間：2026年2月15日（日）～4月14日（火）

2026年6月1日（月）～7月31日（金）

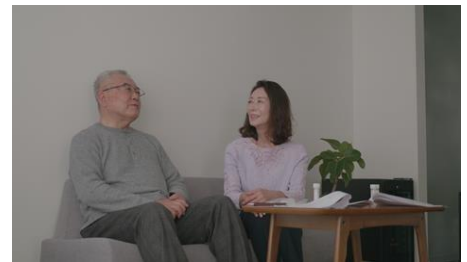
対象店舗：くすりのマルト（ドラッグストアのみ、調剤薬局は除く）

対象商品：エリエール全商品

エリエール えがおにタッチPROJECTについて

■プロジェクト発足の背景

単独世帯の割合が2005年の29.5%から2020年には38.1%※2にまで上昇するなど、少数世帯が増えることで家庭内の触れ合いが減っていることに加え、SNSの普及によりリアルな触れ合いの機会も減少。さらには、コロナ禍においてソーシャルディスタンスやテレワークが日常になったことで、対面コミュニケーションが急速に減少しました。誕生から介護まで一人ひとりの幸せにそっと寄り添うブランドでありたいと願うエリエールは、人と人とのかけがえのない触れ合いを「エッセンシャルタッチ」という言葉に込め、幸せと笑顔を増やしたい。そんな思いから「エリエール えがおにタッチPROJECT」を2022年4月に立ち上げました。



※2:総務省統計局 令和2年国勢調査結果

■プロジェクトの主な活動

①エッセンシャルタッチ動画の発信

「エッセンシャルタッチの大切さ」を考えるきっかけとなる2篇の動画を制作しました。さまざまな年代の主人公が、ふとした何気ない触れ合い（エッセンシャルタッチ）と出会うことで、笑顔になっていく姿を描いています。本プロジェクトの特設サイトにて公開しています。

「あと何回篇」



「エッセンシャルタッチ篇」



※特設サイトURL：<https://www.elleair.jp/egao-touch/>

②からだところの触れ合い＝「タッチング」のノウハウ発信

触れ合いには、手をつなぐ・さする・抱きしめ合うといった「からだ」の触れ合いと、目と目を合わせる・優しく接する・感謝を伝えるといった「こころ」の触れ合いがあります。本プロジェクトではこの2つの触れ合いの大切さを伝えるとともに、効果的に幸せホルモン「オキシトシン」を分泌させるためのタッチングノウハウを専門家の監修のもと開発し、特設サイトや「エッセンシャルタッチブック」を通して発信しています。

▼「からだ」のタッチング

身体的コミュニケーションによって、安心感・信頼感・自己肯定感を高める効果。

- ・手を当てる、手をつなぐ
- ・さする、軽くたたく、もむ
- ・ハグ、抱きしめあう



▼「こころ」のタッチング

精神的コミュニケーションによって、安心感・信頼感・自己肯定感を高める効果。

- ・好意を持った人と見つめあう
- ・相手を思いやり、やさしく声をかける
- ・感謝の言葉を伝える



③触れ合いに関する体験型イベントの実施

専門家監修のもと、触れ合いがもたらす心身への効果やタッチング方法を学ぶ、生活者の皆さまに向けたイベントを定期的に開催しています。タッチング体験や専門家の解説を交えたプログラムを通じ、ふれあう大切さを継続的に発信しています。今後のスケジュールについては、決まり次第、特設サイトやSNSなどでお知らせします。



④ファンコミュニティ「えがおにタッチ コミュニティ supported by エリエール」の開設

人の幸せにつながるかけがえのない触れ合いである「エッセンシャルタッチ」をテーマに、参加者は「人との触れ合い」や「コミュニケーション」について対話しながら、触れ合いの大切さについて知ったり、プロジェクトやエッセンシャルタッチについて理解を深めたりすることができます。コミュニティを通じて生活者をつなぎ、得られるリアルな声やインサイトを活用し、「えがおにタッチ PROJECT」の普及・啓発を目指しています。

【ファンコミュニティ】 <https://www.beach.jp/community/EGAO-ELLEAIR>



⑤寄付活動

エリエール商品の売り上げの一部を地方自治体に寄付することで、人と人との「触れ合いの機会」を取り戻す活動を支援します。新たな寄付先や活動内容が確定しましたら、特設サイトおよび SNS で随時お知らせします。

【「エリエール えがおにタッチPROJECT」特設サイト】 <https://www.elleair.jp/egao-touch/>

【公式 X】 https://X.com/egaoprj_elleair

「エリエール」について

「エリエール」は、1979年にティッシュおよびトイレットペーパーの製造・販売を開始しました。

“やさしさを『カタチ』にする”という想いのもと、『ものづくり』や『社会への取り組み』を通して、やさしい未来の実現を目指しています。

現在では、「エリエール」を傘ブランドに、シェアNo.1*を誇るトイレットペーパーやティッシュ、キッチンペーパーのほか、生理用品「エリス」、吸水ケア用品「ナチュラ」、ベビー用紙おむつ「グーン」、大人用紙おむつ「アテント」、拭き掃除用品「キレキウ!」、身の回りの除菌に活躍する「除菌できるシリーズ」、高機能マスク「エリエールマスク」、ペット用品「キミおもい」など、誕生から介護まで日々の暮らしにそっと寄り添うブランドを多数展開し、高品質な商品をお届けしています。



*:2025年1～12月 インテージSRI+ ティッシュ市場/トイレットペーパー市場/キッチンペーパー市場 シリーズ計 累計販売金額